

いろいろの ひろば

Vol.
219
2016.3.25

■1面 大動脈瘤の治療法

■2面 脊柱脊髄外来

■3面 地域医療連携

「みねはる耳鼻咽喉科」

■4面 乳癌検診を受けましょう

糖尿病公開講座 ほか

大動脈瘤の治療法

① 大動脈瘤とは

大動脈瘤の主な原因は動脈硬化です。動脈硬化によって弱くなった動脈壁に高血圧が加わり、動脈壁がこぶ状に膨らんでくるとされています。破裂するようになると大きくなるのは数年以上かかりますが、症状がほとんど出ないため見つけにくいという難点があります。破裂を来した場合は、救急車で病院にたどり着く前に絶命する可能性が高い病気です。このため大動脈瘤が見つければ、速やかに専門医（心臓血管外科）の診察を受ける必要があります。

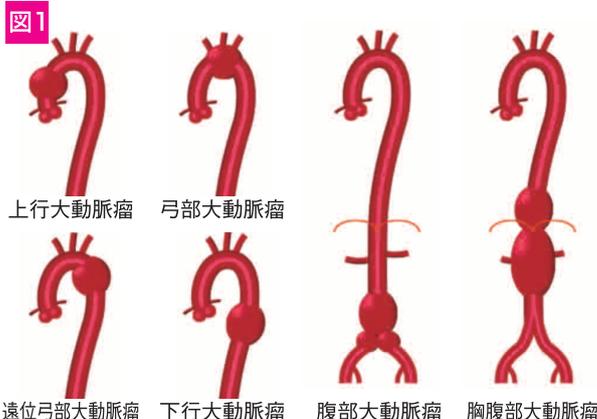
② 大動脈瘤の治療方法

大動脈瘤の治療には、(1)薬物療法、(2)カテーテル治療、(3)手術治療の3つの治療方法があります。特に最近では(2)のカテーテルを用いてステントグラフトと呼ばれる人工血管を移植するステントグラフト内挿術が注目されています。

②-1 瘤の大きさが小さい間に行う薬物治療

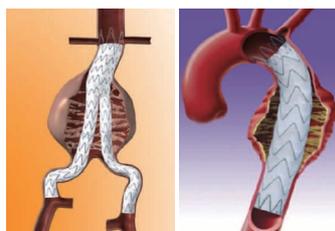
多くの場合、大動脈瘤は症状がありませんので、その致命的な病態である破裂を防ぐことができれば、大掛かりな治療をする必要はありません。大動脈瘤を破裂させないように、降圧剤で経過をみる方法があります。

薬物治療にはある一定の限界があり、瘤の大きさが一定以上に達した場合には、血圧を下げるお薬を服用していても破裂を免れることはできません。お薬を服用していただきながら定期的にCT撮影を受けていただき、瘤の大きさが一定以上に大きくなると



心臓血管外科部長
岡 隆紀

なったら、治療を施行するという方針になります。
②-2 ステントグラフト内挿術(カテーテル治療)
ステントグラフト内挿術では、図2のように大動脈瘤の存在する部分にカテーテルというストロー状の長い管を挿入します。カテーテルの中にバネ付きの人工血管を挿入し、動脈瘤部分でこのバネ付き人工血管をカテーテルから押し出して留置します。この人工血管をステントグラフトといいます。



この方法は、太ももの付け根の部分に小さな切開(4~5cm)を入れるだけで治療ができ、他の部分は切開する必要がありません。麻酔も部分的にかける局所麻酔のみで行うこともできますので、患者さんの体への負担は手術に比べて極めて低いという利点があります。ご高齢の方や体に弱点を持つ方にも受けていただき

ます。この方法は、太ももの付け根の部分に小さな切開(4~5cm)を入れるだけで治療ができ、他の部分は切開する必要がありません。麻酔も部分的にかける局所麻酔のみで行うこともできますので、患者さんの体への負担は手術に比べて極めて低いという利点があります。ご高齢の方や体に弱点を持つ方にも受けていただき

2面に続く

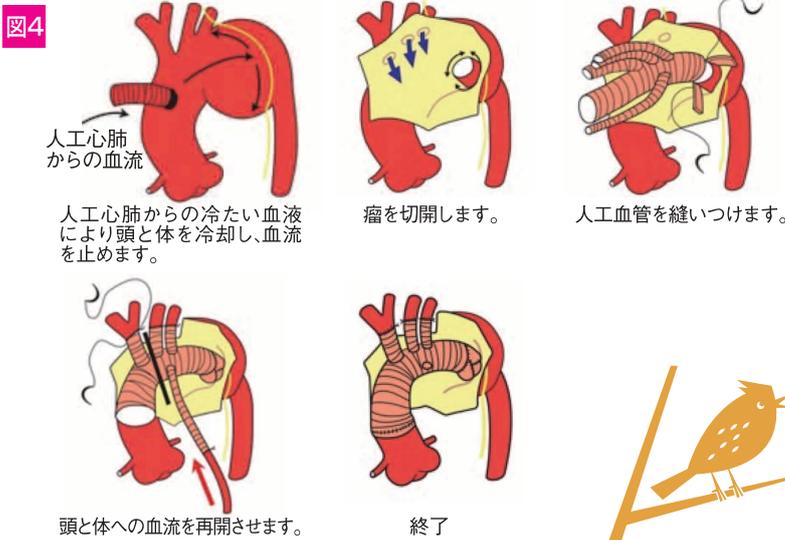
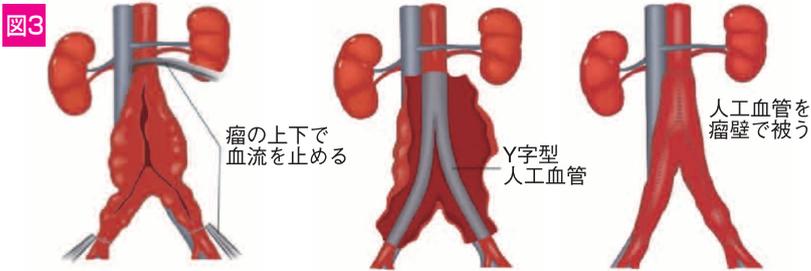
すい治療といえます。

ただし、すべての方にこの治療方法が適応されるわけではなく、その大動脈瘤の場所や性質によっては手術が適している場合もあります。両方の治療が可能な場合、基本的にはご本人の選択にゆだねられます。

2-3 確実で耐久性に優れた手術治療 人工血管置換術

図3、4のように、こぶになった動脈瘤を直接露出させ、人工血管と取り替える手術による大動脈瘤の人工血管置換術という方法もあります。

これは確実な治療方法として50年前から行われており、一度治療



すればその部分の再発などトラブルがほとんどないのが利点です。しかし、1回の手術が体に与える負担は心臓手術を上回る場合も多く、手術自体はうまくいっても体力負けしたり、いろいろな合併症が起こったりしやすいという欠点があります。

当院の心臓血管外科では、個々の症状や病態に合わせた治療計画を綿密に立て、さらに工夫を凝らして手術を行っています。お一人お一人に対し十分な術前検討を行い、最高の医療を提供できるように努めております。大動脈瘤を疑われるようなときにはご相談ください。

脊椎脊髄外来のご紹介

脊椎脊髄外科外来担当医師
(非常勤) 佐々木 学



平成28年1月より脊椎脊髄外科外来を担当させて頂いています佐々木学と申します。専門は脳神経外科なのですが(大阪大学脳神経外科脊椎グループ所属)、現在は脊椎脊髄疾患に特化して診療を行っています。外来の概要についてご紹介させて頂きます。

■対象疾患

四肢の痛みやしびれ、筋力低下を呈する頸椎から腰椎まで全脊椎の疾患や手根管症候群を治療対象としています。

- 1) 脊椎変性疾患(椎間板ヘルニアや脊柱管狭窄症、すべり症など)
- 2) 後縦靭帯骨化症(OPLL)や黄色靭帯骨化症
- 3) 脊髄腫瘍、脊髄空洞症、くも膜嚢胞など硬膜内疾患
- 4) 骨粗鬆症性椎体骨折(圧迫骨折)を含めた脊椎外傷
- 5) 化膿性脊椎炎
- 6) 手根管症候群(透析症例を含む)

思春期側彎症や先天性の脊椎奇形など脊椎形態異常が主体の疾患は対象としておりません。

■診療の流れ

診断では、症状の部位や症状が誘発される状況、身体所見が画像検査で診られる神経の圧迫部位と一致するかどうかを重視しています。痛みやしびれなどの症状に対してはまず投薬治療を行います。腕や脚の痛みが神経根の圧迫によると思われる場合には、神経根ブロックを行って治療と同時に確定診断を行う場合もあります。投薬やブロックなどの治療で痛みが軽減しない場合や、四肢の筋力低下が排尿排便障害などの神経脱落症状があ

る場合、症状が進行性の場合には手術を検討します。

■手術について

手術は主に手術用顕微鏡やルーペを用いて行っています。頻度の高い腰部脊柱管狭窄症に対しては、1椎間であれば3~4cmの切開で片側の腰椎に小開窓を行い、そこから脊柱管内の両側の神経の圧迫を取り除く術式を行います。頸椎症や椎間板ヘルニア、後縦靭帯骨化症に対しては、病状に合わせて頸椎後方からの椎弓形成術、あるいは頸椎前方から神経除圧と椎体間固定術を行います。腰椎すべり症や高度の脊椎変形による神経の圧迫がある場合には脊椎後方から神経除圧と同時にインストゥルメントを用いた固定術を行います。胸腰椎レベルでは従来の大きく創部を開く術式だけでなく、適応できる症例に対しては小切開から経皮的に脊椎にインストゥルメントを刺し込む低侵襲手術も行っています。多くの手術では手術翌日より歩行ができ、後方からの神経除圧術や頸椎前方固定術は術後1~2週間、腰椎後方固定術では術後2週間くらいで退院できます。他にも、腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡手術、胸腰椎レベルの圧迫骨折に対する椎体形成術、化膿性脊椎炎に対する前方固定術なども行っています。

当科の適応疾患と思われる症状がありましたら、お気軽にご連絡ください。

外来日

毎週水曜日午後(13:30~16:30)
完全予約制(お電話にてご予約をお取りください)

地域医療
連携

開放型登録医紹介 vol.93



みねはる耳鼻咽喉科
峰晴 昭仁 院長

信頼関係は
「わかりやすく伝える事」から

開院までの経緯

大阪医科大学卒業後に附属病院で研修したのち、済生会中津病院や済生会吹田病院や国立病院機構大阪医療センターや枚方市民病院（現 市立ひらかた病院）で勤務させていただき、臨床経験を積んで参りました。研究では内耳電気生理、臨床では中耳手術を特に頑張ってきました。耳鼻科の医師になった時から将来開業する事は視



野に入れておりましたが様々なタイミングが整い、平成24年高槻での開業となりました。

クリニックの特徴

一番の特徴は「見て理解してもらう」取り組みです。

当院は、患者さんにカメラで映した画像を直接見てもらって病気の説明をしています。耳鼻咽喉科の病気は概ね目で見て診断できるのが特徴です。それを活かしてカメラで映した画像を見ることが出来るモニターを患者さん用に設置し、患者さんに自分の病状を直にみてもらい治療を進めています。時には正常な状態と患者さんの画像を比較し、どういう状態なのかをわかりやすく説明します。何回も来院されている方の中には、だんだん理解が深まり、その日の自分の画像を見ただけで「これはひどいですね」と自身の病状をすぐさま把握される方もいらっ

しゃいます。直接見られるわかりやすさが納得の治療へとつながっている事を実感しています。

また、耳鼻咽喉科はお子さんの来院が多いのですが、きつと不安な思いをして来院されていると思います。お子さんとの信頼関係をつくり、安心して治療を受けてもらうことは容易ではありませんが、大人と同じ様に丁寧に「見て理解してもらう」努力をしています。その中で最初は怖がって暴れていた子が、通院を重ねる中で診療内容を理解し安心して診察を受ける姿が見られると、自身が目指しているところに近づいている実感を持つ事が出来てとても励みになります。



対応をスタッフで工夫しておこなっています。

高槻病院への要望

当院に来院された患者さんに救急の対応が必要な時、スムーズに受入れをしてもらい助かっています。これからも引き続き対応をお願いします。

ネットで受付出来るシステムを導入しました。お子さんを持つお母さんから好評を頂いています。しかし来院される患者さんの年齢層は幅広く従来の受付方法を希望される方もいらっしゃるのでは、どの方にも出来るだけ公平に受付して頂けるよう、システムを超えた対応を工夫して

峰晴先生、お忙しい中ありがとうございました。お話を通して患者さんに「わかりやすく伝える事」を大切にしておられる事が伝わってきました。患者さん自身が、先生のお話を待たずして画像を見て一瞬にして病状を把握されるというお話は、先生の取り組みを象徴するエピソードとしても学ばべき事が多いと感じました。また開院時、吸入する時の機械をそのま

ま置いては暖かみがないので家具調の棚にして設置した事など、院内の色々な場所に患者さんへの思いが込められている事がよくわかりました。当院も先生が患者さんと思う気持ちと同じ思いでよりよい医療連携に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願致します。

地域医療部 湯峯・南・中原

みねはる耳鼻咽喉科

〒569-0076 高槻市出丸町6-39

TEL.072-662-3387

【診療内容】耳鼻咽喉科

【診療時間】午前9時～12時30分、午後4時～7時
土曜日は午前9時～午後1時

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 午後 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

休診日：木曜日午後、土曜日午後、日曜日／祝日



認定看護師によるワンポイント講座①

友人、家族を誘って **乳がん検診を受けましょう**

～自己検診も継続を～

外科外来 乳がん看護認定看護師 溝口 綾



1.はじめに

みなさんご存知でしょうか？乳がん患者は、過去約30年で5倍に増加しています。我が国の女性のがんにおいて、罹患率1位、死亡率5位となっており、約12人に1人が乳がんになるといわれています。死亡率も上がっていることから、いかに早期発見が重要であるかが理解できるかと思えます。大阪府の検診受診率の全国順位は40位以下です。全国的にもまだまだ検診受診数が伸び悩んでいるため、がんの早期発見を行い、早期治療ができるよう啓発活動としてピンクリボン活動が行われている地域も増えてきています。

高槻市の市民検診は2年に1回無料で受けることができ、内容は、①問診②視触診③超音波検査(30～39歳)④マンモグラフィ(40歳以上)となっています。定期的な市民検診に加え、自己検診も定期的に行いましょう。

2.がん自己検診方法

- ①鏡の前に立ち、左右の乳房や乳頭の形の変化を見ます。
(皮膚の異常：発赤、潰瘍、皮膚のひきつれなど)

- ②仰向けに寝て、調べる乳房側の腕を頭の後ろへ上げ、反対の手で乳房をまんべんなく調べます。鎖骨の下から乳房下方、両腋窩(わき)まで広く触りましょう。

※調べる手は、人差し指～小指までをそろえて指の腹で触診します。乳房全体を小さい円を描くように、また中心から左右にさらに放射線状に、触ってみましょう。反対側も同様に行います。

- ③最後に乳頭を軽くつまみ分泌物がないか調べます。

3.おわりに

乳がん自己検診は、月経終了1週間後くらいを目安に、閉経後の人は日にちを決めて、月に1度は行っていきましょう。

日々の自己検診は自身の乳房を知るということを意識して行い、「あれ？いつもと違うな」と変化に気付くことができるようにすることが大切です。

乳がんや検診についての質問、相談などあればいつでも対応いたします。お気軽に外科外来までご連絡ください。

■ INFORMATION ■
糖尿病公開講座

- 4月 8日(金)15時～16時

『最近の糖尿病治療について』

担当：船曳医師

場所：愛仁会リハビリテーション病院8F 第3・4会議室

- 4月15日(金)15時～16時

『糖尿病性腎症ってなに？』

担当：山下看護師

場所：愛仁会リハビリテーション病院8F 第3・4会議室

- 5月 6日(金)15時～16時

『ダイエットの仕方を考えよう！』

担当：栄養士

場所：愛仁会リハビリテーション病院8F 第3・4会議室

- 5月20日(金)15時～16時

『薬物療法について』

担当：薬剤師

場所：愛仁会リハビリテーション病院8F 第3・4会議室

ご利用ください

介護相談窓口

高槻病院3階外来フロアにある「介護相談窓口」では退院される患者さん、ご家族の介護への不安や悩みの相談を受け付けております。入所、あるいは在宅で利用される施設や介護サービスのこと、そのシステムや費用、他それぞれのご家庭に応じた今後の療養生活への適切なアドバイスをおこなっております。

担当者は高槻病院と同じく社会医療法人愛仁会グループの介護施設や高槻市北地域包括支援センターの経験豊かなスタッフです。

受付は毎週月曜日から金曜日、午前9時から12時までです。お気軽にお声がけください。



社会医療法人
愛仁会

高槻病院

■高槻病院の理念「患者さまの満足する医療」

■患者さまの権利

1. 患者さま個人の人格や価値観が尊重され、医療者との信頼関係の下で、良質で安全、公正な医療を適切に受ける権利があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、その効果や危険性、または他の方法の有無について、理解できるようにわかりやすい説明を受ける権利があります。
3. 理解できるわかりやすい説明を受けたのち、検査の可否や治療法の選択などについて自分で決定する権利があります。

■患者さまの責務

1. 患者さま自らの健康状態に関する情報をできるだけ正確に医療者に伝える責務があります。
2. 病気の診断・治療・予後などに関して、理解できるまで質問をする責務があります。
3. すべての患者さまが良質で安全な医療を適切に受けることができるように、他の患者さまの診療や病院の医療提供に支障をきたさないように配慮する責務があります。

愛仁会リハビリテーション病院 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号 ☎072-683-1212
しんあい病院 〒569-1123 高槻市芥川町2丁目3番5号 ☎072-681-5533
しんあいくリニック 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番3号 ☎072-668-5000
愛仁会高槻在宅サービスセンター 〒569-1116 高槻市白梅町5番7号

訪問看護ステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1876
ケアプランセンター愛仁会高槻 ☎072-686-1882
ケアプランセンターケーアイ ☎072-687-2536
ケアプランセンター愛仁会富田 ☎072-692-2941
しんあいケアプランセンター ☎072-680-3000
ヘルパーステーション愛仁会高槻 ☎072-686-1875
ヘルパーステーション愛仁会富田 ☎072-692-2941
介護老人保健施設ケーアイ 〒569-1051 高槻市大字原112番地 ☎072-687-0103
介護老人保健施設しんあい 〒569-1035 高槻市西之川原2丁目4番1号 ☎072-680-3000
愛仁会総合健康センター 〒569-1143 高槻市幸町4番3号 ☎072-692-9291
愛仁会看護助産専門学校 〒569-1115 高槻市古曽部町1丁目3番33号 ☎072-681-6031